

Tokyo Metro Vision (TMV)

- 視認性の高いデジタルメディアで、効果的な広告展開ができる
- 各ドア上部に設置した液晶ディスプレイで、各路線に順次導入中
- オリジナル番組(60秒)とCM(30秒)を組み合わせることで放映できるプランも用意

広告到達率
39.1%

Tokyo Metro Vision 媒体全体概要 (2022年4月現在)



● モニターサイズ ※表示画面サイズ(単位:mm)

17インチ	15インチ
<p>※214 720x1,280ピクセル ※380</p>	<p>※228 768x1,024ピクセル ※304</p>
銀座線/丸ノ内線/日比谷線/東西線/千代田線/半蔵門線/南北線/有楽町線/副都心線(17000系)	有楽町線・副都心線(10000系)

● 各線導入状況

(2022年4月現在)

路線	編成数(車両数)	設置面数	導入率	モニターサイズ	
銀座線	6両1編成(3ドア車)	40編成(240両)	1,440面	100%	17インチ
丸ノ内線	6両1編成(3ドア車)	54編成(324両)	1,944面	95%	
日比谷線	7両1編成(4ドア車)	44編成(308両)	2,464面	100%	
東西線	10両1編成(4ドア車)	49編成(490両)	3,920面	94%	
千代田線	10両1編成(4ドア車)	37編成(370両)	2,960面	100%	
千代田線 区間列車	3両1編成(4ドア車)	4編成(12両)	96面		
半蔵門線	10両1編成(4ドア車)	26編成(260両)	2,080面	100%	
南北線	6両1編成(4ドア車)	10編成(60両)	480面	43%	
有楽町線・副都心線	10両1編成(4ドア車)	54編成(516両)	4,128面	95%	15インチ・17インチ
合計	318編成(2,580両)	19,512面	91%	—	

※「TMV」では17インチ(16:9)液晶モニター搭載車両を順次導入します。
 ※有楽町線・副都心線 10000系(15インチ液晶モニター)の一部では、配信システムの都合上16:9画角が放映されます。

入稿/放映開始日より7営業日前AM 入稿仕様 P35

● 商品概要(1ロール最大15分=15秒×60枠)

種別	放映期間	放映開始	構成	広告料金(税別)	販売枠数	備考
1weekスポット	1週間	月曜日	CM15秒	3,400,000円	40枠	—
26weeksスポット	26週間連続放映	月曜日	CM15秒	44,200,000円	8枠	販売枠数は、1期最大8枠までとします。 1枠×26期(26週間)の放映で、2022年4月4日から2023年4月2日の間に放映完了するものとします。
オリジナル番組	13週間連続放映	月曜日	オリジナル番組 60秒 + CM30秒	81,600,000円	1期あたり 2社まで	放映開始日は自由に設定できます(ただし、月曜日放映開始固定となります)。 放映期間は、2022年4月4日から2023年4月2日の間とし、この間で放映完了するものとします。 広告主制作によるオリジナル番組60秒とCM30秒を放映することができます。 オリジナル番組は、直接的な広告要素を含まない内容とします。 オリジナル番組名を冒頭に表記してください。 番組内のクレジットタイトルに必ず広告主名を表記してください。 13週間1番組の放映です。ただし、番組内容については1週間ごとに更新が必要です。

※「オリジナル番組」や「26weeksスポット」は、「1weekスポット」・「メトロデジタルパッケージ」各種と並行して販売します。
 ※販売状況や全体の調整等の都合により、設定販売枠数は増減する場合があります。
 ※放映内容は1申込みにつき、1商品または1サービスを基本とします。
 ※すべての放映内容について事前審査が必要です。修正可能な段階で必ず意匠審査を受けてください。オリジナル番組については、番組内容が分かる資料を事前に提出してください。
 ※業種数の規制は行っていないため、同一業種の広告が放映されることがあります。
 ※急遽素材の変更や放映を中止する場合、別途既定の費用がかかります。また、作業完了までに時間を要する場合があります。
 ※大規模な運転支障・災害等の際には放映を見合わせる場合があります。また、システム上の理由から放映が一時的に中断されたり中止になる可能性があります。
 いずれの場合も広告料金の払い戻しは原則いたしません。
 ※東京メトロが行う情報提供や、緊急および公共性を伴う重要なお知らせを放映する場合があります。
 ※銀座線は最大4編成、丸ノ内線、日比谷線、東西線は各編成ごと最大2編成を広告貸切電車で転用する場合があります。

● オプション

メニュー	オプション料金(税別)		
	2~3素材	4~6素材	7素材
ロール切替	無償対応	100,000円	—
日にち(曜日)切替			175,000円
タイム切替			—

※オプションメニュー利用による複数素材使用の場合も、原則として1申込みにつき、1商品または1サービスの放映内容を基本とします。
 ※ロール切替・タイム切替は最大5切替まで設定可能です。
 ※ロール切替とタイム切替の併用はできません。
 ※異なる秒数の素材について、オプションメニューは使用できません。
 ※オペレーションやシステムに過度な負担がかかるものはご希望に添えない場合があります。

割引制度

放映本数割引 「1weekスポット」を年度内に一定本数以上申込みの場合、広告料金が割引になります。

- ・初回申込み時に申請のあった割引率を適用します。
- ・出稿が予定本数に満たなかった場合には、実本数に応じた広告料金を年度末に清算します。

割引率 52本以上 広告料金の45% 26本以上 広告料金の35% 13本以上 広告料金の25%

はじめて割引 「TMV」を初めて利用する場合、当初申込みに関し「1weekスポット」の広告料金が最大8本まで割引になります。

- ・2018年4月1日以降「TMV」への出稿がない広告主に適用します。

割引率 広告料金の20%

※広告主単位での適用となります。 ※各種割引の適用には事前に申請が必要です。また「はじめて割引」の適用については当初に申込みのあった期間とします。 ※1週間15秒を1本として換算します。
 ※すべて2022年4月4日から2023年4月2日の間で放映することを原則とします。